

令和8年3月6日

令和7年度とうきょう すくわくプログラム推進事業 活動報告書

園名	台東区立千束幼稚園
所在地	台東区浅草4-24-15

1. 活動のテーマ

＜テーマ＞

自然

＜テーマの設定理由＞

(テーマに関する子供たちの興味関心、園の特色など)
身近な生き物や植物について興味関心をもってもらいたい。

2. 活動スケジュール

- ・親子自然教室でのプロナチュリストによる観察、ヤゴの採集。
- ・自分たちで育てた植物を使っての、制作遊びや色水遊び。
- ・栽培物が元気に育つための土作り。
- ・園内では目にすることのできない、季節の花を生け花やお茶会で目にし、描いたり立体で造形したりする。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・園の自然環境を活用するために、そのきっかけとしてプロナチュリストを招聘し、知るきっかけ作りを行う。
- ・制作遊びや色水などが作りやすい植物の栽培。
- ・土作りのために畑アドバイザーに指導してもらう。土作りに必要な腐葉土集め。

4. 探究活動の実績

＜活動の内容＞

- ・園の自然環境を活用するために、そのきっかけとしてプロナチュラリストを招聘し、知るきっかけ作りを行う。
- ・自然物を使った色水遊びや造形活動。年齢に応じて使用する道具や素材を変えて、興味に合わせた探究活動ができるようにした。
- ・園庭の柑橘系の木についたアゲハチョウの幼虫を羽化させ、観察し逃がすまでの一連の成長記録。
- ・土作りを行うにあたり、畑アドバイザーに教えてもらい肥料や土壌改良を行った。

<活動中の子供たちの姿・声、子供同士や子供と保育者との関わり>

- ・アゲハ蝶が羽化し、外へ飛び立つ瞬間を見たいという幼児の思いをくみ、昼食を屋外で取り飛び立つ様子を観察した。
- ・育てた綿花の綿やサツマイモのつるを使用してリースを編むなどの制作活動を行った。
- ・落ち葉を使って水遊びでお味噌汁に見立てて遊ぶ。

<活動の様子>



5. 振り返り

（振り返りによって得た保育者の気づき）

- ・幼児なりに興味を持ったことへは探究心がある。（アゲハ蝶の羽根はどれぐらいで乾いて飛べるようになるのか幼児なりに疑問をもち、図鑑で調べたりや観察したりする）
- ・自分の得た知識を周りの友達に発信したいという気持ちがでてきた。それを発表できる機会や気持ちを掲示してみるなど、教師が機会を捉えて行っていくことで、さらに知りたい自分もやってみたいにつながっていくと感じた。

以上